



サイエンスとものづくりの祭典

ComoNe連携
プログラム

11.21 土

12:00~17:15

参加無料
入退場自由あいちサイエンス
フェスティバル 2026
@ComoNe会場：東海国立大学機構 Common Nexus
(地下鉄名城線 名古屋大学駅 1 番出口 直通)

* 事前申込優先イベントも、当日空きがあればご参加いただけます。

大階段 ①12:15 ~ 13:00 申込不要
②14:00 ~ 14:45

色変わり実験と空気の実験ショー

【講師】サイエンスワールド (岐阜県先端科学技術体験センター)
ジュースの色が一瞬で変わっちゃう？目に見えない空気にも力がある？
子どもも大人も楽しめる大人気科学実験ショーを ComoNe で体験しよう！LOUNGE1 12:00 ~ 13:00 事前申込優先
定員：30 名サイエンストーク
「化学実験室の成り立ちとグローバル・ヒストリー」
＜愛知学長懇話会 SDGs 企画委員会協力＞【ゲスト】菊池 好行 (愛知県立大学外国語学部 教授)
「歴史的実験室」という言葉を聞いたことはありますか？
100 年以上前に建てられた化学実験室の実物・図面・写真
から、日本と世界が当時どうつながっていたのか、実験室
が人と人をどうつないでいたのかをお話いたします。LOUNGE1 ①13:45 ~ 14:30 ②15:00 ~ 15:45 事前申込優先
定員：各回 12 人
(1 組につき「小学生のお子さま 2 名 + 保護者」
を原則とします)サイエンストーク
「からだのゆらゆら、おともだちにうつっちゃう！？」
～大学の心理学実験を体験！～【ゲスト】向井 香瑛 (名古屋大学高等研究院 /
大学院情報学研究科 YLC 特任助教)
わたしたちの体は、気づかないうちに、まわりの人と同じ
ように動いていることがあります。おともだちと一緒に大学
の心理学実験を体験して、体の「ゆらゆら」がうつるふしぎを探ってみよう！

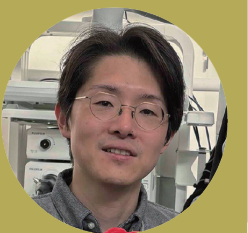
LOAM HALL 13:00 ~ 14:00

事前申込優先
定員：80 名サイエンストーク「人口減少時代におけるまち再生」
＜愛知学長懇話会 SDGs 企画委員会協力＞【ゲスト】岡本 肇 (中部大学工学部 准教授)
空き家・空き地などの「まちの余白」の活用や公園
再編、住民参加の事例から、人口減少時代のまち再
生を考えます。さらに、3D 都市モデルの VR 体験を
通じて、まちの将来像を市民同士でリアルに共有す
る方法を紹介します。

LOAM HALL 14:45 ~ 15:45

事前申込優先
定員：80 名サイエンストーク「医療者も「わからない」を体験してみた
～ビールづくりから学ぶ患者・市民参画 (PPI) ～【ゲスト】橋詰 淳 (名古屋大学医学部附属病院 先端医療開発部 部長)
医療者が、専門外の「ビールづくり」に挑戦！醸造家の説明を聞きながら、
わからない、質問しづらい、不安……そんな「専門家ではない側」の感覚
を体験しました。この経験から、患者さんの声を医療や研究に取り入れる「患
者・市民参画 (PPI)」について、みなさんと一緒に考えます。
トーク終了後に、実際に製造したビールを会場にて販売します。
・販売時間 15:45 ~ 16:15
・販売場所 LOAM HALL 内ブース
・購入は 20 歳以上の方に限ります。
(身分証の提示を求める場合がございます)
・お持ち帰り限定です。ComoNe での飲酒はご遠慮ください。

LOAM HALL 16:15 ~ 17:15

事前申込優先
定員：80 名サイエンストーク「AI は研究者の右腕になれるのか？
～「勘とコツ」を受け継ぐ生命科学実験の未来～」【ゲスト】青山 忠義 (名古屋大学大学院工学研究科 教授)
生命科学の実験には、経験で身につく「勘やコツ」
が欠かせません。こうした熟練者の技を AI に学ばせ、
ロボットと組み合わせることで、難しい実験を手助
けする技術が生まれつつあります。AI が研究者の右
腕となる未来を紹介します。

あいちサイエンスフェスティバル 2026 その他の会場

12.12 土 13:00~16:30 @FUII なごや科学館 生命館地下2階サイエンスホール

＜予告＞2026 年ノーベル賞からみる最新研究講演会

※詳細は 11 月上旬頃、あいちサイエンス web 等にて発表予定

お問合せ

名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部
あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク事務局
asf@t.mail.nagoya-u.ac.jp TEL: 052-747-6527

詳細は WEB をご覧ください (QR コード)

詳細

